

放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）等 勤務証明書

1. 勤務者氏名及び生年月日

氏名 _____

昭和・平成 年 月 日生

2. 事業の種類 ← 注)裏面の「事業の種類について」を参照して該当の番号を記入してください。

3. 設置(実施)主体

4. 運 営 主 体

5. 運営開始年月 昭和・平成・令和 年 月

6. 施設の名称、勤務期間等

・実施場所の種類（ ）

例：学校内占有施設、民家、アパート

・住 所

・電話番号

名 称	勤 務 期 間				総勤務時間数
	自	(昭・平・令)	年	月	
	至	(昭・平・令)	年	月	
	計		年	月	

注)裏面の「勤務条件について」を参照してください。

上記の者は、2に掲げる事業にて児童等の保護または援護に従事していたことを証明します。

令和 年 月 日

証明者名



証明書作成部署	
連絡先	

※ 証明書の記載内容確認のため、連絡をする場合があります。

「事業の種類について」

- ① 児童福祉法第 6 条の 3 第 2 項に規定する「放課後児童健全育成事業」
【適用期間：平成 10 年 4 月 1 日から】
- ② 「放課後児童対策事業」の実施について
(平成 3 年 4 月 11 日児発第 356 号-1) に規定する「児童クラブ」
【適用期間：平成 3 年 4 月 1 日から平成 10 年 3 月 31 日まで】
- ③ 「都市児童健全育成事業」の実施について
(昭和 51 年 7 月 30 日厚生省発児第 127 号) に規定する
「児童育成クラブの設置、育成事業」
【適用期間：昭和 51 年 4 月 1 日から平成 3 年 3 月 31 日まで】

「勤務条件について」

1. 平成 3 年 4 月 1 日以降の高等学校卒業（保育科は平成 8 年 4 月 1 日以降の卒業）で、
2 年以上の勤務経験者の場合
 - ・2 年以上の勤務で総勤務時間数が 2,880 時間以上を満たすこと。
 2. 5 年以上の勤務経験者の場合
 - ・5 年以上の勤務で総勤務時間数が 7,200 時間以上を満たすこと。
- ※ 複数施設での勤務の場合は、あわせて 1. または 2. の勤務期間を満たしている事が必要です。
証明書を複写しそれぞれの施設ごとに本証明書を作成してください。

—問い合わせ先—

茨城県福祉部子ども政策局子ども未来課（保育担当）電話 029-301-3243

記入例

本人記入不可・両面印刷のみ有効

放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）等 勤務証明書

1. 勤務者氏名及び生年月日

氏名 茨城 花子

昭和 平成 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日生

裏面に「事業の種類について」を必ず印刷してください。

2. 事業の種類 ① ← 注)裏面の「事業の種類について」を参照して該当の番号を記入してください。

3. 設置（実施）主体 （施設を設置した法人等または個人名）

設置・運営主体が同一の場合、「同上」と記入してください。

4. 運営主体 （施設を運営している法人等または個人名）

5. 運営開始年月 昭和 平成 令和 ○○ 年 ○ 月

施設の運営が始まった年月

6. 施設の名称、勤務期間等

- ・実施場所の種類（ **学校内占有施設** ）

例：学校内占有施設、民家、アパート

- ・住所 ○○県○○市○○○○

- ・電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

勤務期間等は、証明日までの間で勤務していた期間とし、合計年月及び総勤務時間数を忘れず記入してください。

名 称	勤 务 期 间			総勤務時間数
	自	(昭・平・令)	○ 年 ○ 月	
○○(施設名)	至	(昭・平・令)	○ 年 ○ 月	〇〇〇 時間
	計		○ 年 ○ 月	

注)裏面の「勤務条件について」を参照してください。

上記の者は、2に掲げる事業にて児童等の保護または援護に従事していたことを証明します。

令和 年 月 日

証明者名は、雇用している法人名等を記入してください。また、公印を必ず押印してください。

証明者名 〇〇〇〇〇

公印

証明書作成部署 (部署名または担当者名)

連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇

※ 証明書の記載内容確認のため、連絡をする場合があります。